

令和3年度指定管理者制度運用委員会における沖縄県営都市公園の
令和2年度指定管理者モニタリングの検証結果

1 日 時 令和3年8月25日（水）

2 場 所 オンライン（Zoom）会議

3 出席者 委 員：5名

（委 員）沖縄女子短期大学 総合ビジネス学科 教授 渡久地 啓

（委 員）沖縄税理士会 税理士 西里 恵里紗

（委 員）一般社団法人沖縄県建築士事務所協会 監事 當山 勝史

（委 員）一般社団法人沖縄県PTA連合会 会長 伊禮 靖

（委 員）公益財団法人沖縄県老人クラブ連合会 常務理事 新城 智美

4 議 事

沖縄県営都市公園（浦添大公園）の令和2年度指定管理者モニタリング実施結果の
検証

5 検証内容

- ① 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正になされているか
- ② 収支の状況は健全か
- ③ 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか

6 議事の概要

沖縄県営都市公園（浦添大公園）のモニタリングについて、大きな指摘は無かった。

7 審議事項（主な質疑応答） ○：委員 ■：都市公園課

○ 計画と比べて、委託料が大幅に増加している。内容を精査すべき。

■ 労働基準監督署の指摘により、夜間警備の人員増が生じたため、警備費用が大幅に増加している。今後の夜間警備方法については、経費削減のため、県としての方向性を検討していく。

○ アンケートには整備箇所の要望が多かったようだが、具体的な箇所はどこか。

■ ふれあい広場ゾーンの大滑り台が長期間使用できない状態であったため、アンケートにて多くの修繕要望があった。令和3年の1月から3月にかけて修繕工事を行い、現在は使用可能。

労働条件等自主点検表

施設名称	浦添大公園	対象年度	令和2年度
指定管理者名	おきなわスポーツイノベーション協会株式会社		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示</p> <p>労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません〔労働基準法（以下「法」といいます。）第15条〕</p>	<p>就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</p>	<p>労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</p>	<p>労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</p>	<p>労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</p>	<p>労働契約締結時には明示していない</p>		
	1	2	3	4	5		
	（3～5については、改善が必要です）						
<p>2 就業規則</p> <p>就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条）</p> <p>また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	<p>常時使用する労働者は10人未満である。</p>	常時使用する労働者が10人以上である					
		<p>作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</p>	<p>作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</p>	<p>作成してあるが、監督署に届け出ていない</p>	<p>作成していない</p>		
	1	2	3	4	5		
	（3～5については、改善が必要です）						
<p>3 所定休日</p> <p>所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	週休2日制		週休1日制		その他		
	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	1	2	3	4	5	6	7
	（7については、改善が必要です）						

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

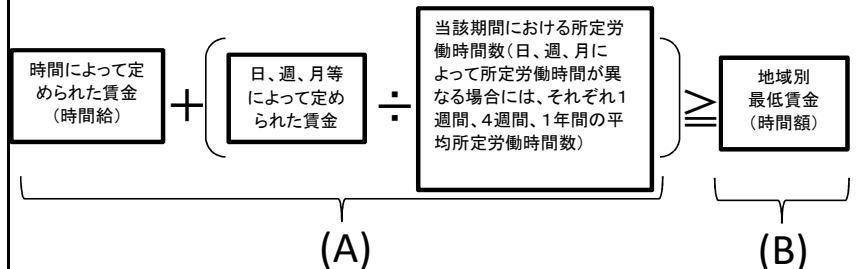
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	5	4	1

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	雇用保険加入の条件を満たしている全ての職員に対して、雇用契約書に明記して雇用開始時に加入の手続きをとっている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	勤務時間が週20時間に満たない為。未加入とする。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和3年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	5	3	2	3	2

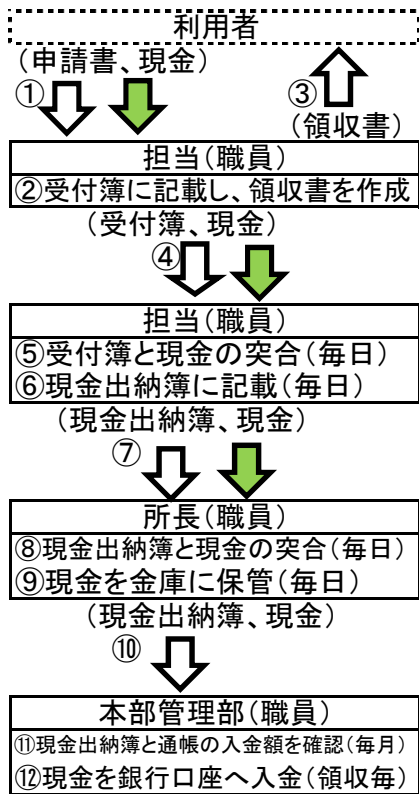
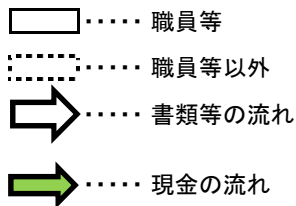
確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	健康保険・厚生年金加入の条件を満たしている全ての職員に対して、雇用契約書に明記して雇用開始時に加入の手続きをとっている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	勤務時間が週30時間に満たない為。未加入とする。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和3年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

料金徴収フロー図

利用料金の名称	浦添大公園の施設利用料金	施設の名称	全施設共通※料金表別紙参照
---------	--------------	-------	---------------



- ① 担当職員が利用者から申請書と現金を受取る。
- ② 担当職員は受付簿に記載し、領収書を作成。
- ③ 担当職員は利用者へ領収書を渡す。
- ④ 担当職員は現金出納帳へ金額などを記載する。
- ⑤ 担当職員は現金の金額と受付簿の内容を突合する。(毎日)
- ⑥ 担当職員は⑤で確認した現金額を現金出納簿に記載。(毎日)
- ⑦ 担当職員は現金出納簿と現金を所長に引き継ぐ。(毎日)
- ⑧ 所長は現金出納簿と現金の金額を突合する。(毎日)
- ⑨ 所長は現金を金庫に保管する(毎日)
- ⑩ 所長は本部管理部職員へ現金出納帳と現金を引き継ぐ(領収毎)
- ⑪ 本部管理部職員は現金出納帳と現金額を確認する。(領収毎)
- ⑫ 本部管理部職員は、現金を指定口座へ入金する。(領収毎)

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	浦添大公園	対象年度	令和2年度
------	-------	------	-------

【 目 次 】

I.	履行確認	
1.	維持管理業務	1
	(1) 清掃	
	(2) 保守・点検	
	(3) 保安・警備	
	(4) 小規模修繕	
	(5) 備品購入	
	(6) 防犯・防災対策	
	(7) 料金徴収業務	
2.	運營業務	3
	(1) 利用実績	
	1) 利用者数等（又は入居率等）	
	2) 施設稼働率	
	3) 教室・イベント等参加者数	
	(2) 運営企画	
	(3) 受付・接客	
	(4) 広報	
	(5) 情報管理	
3.	自主事業	5
II.	サービスの質の評価	7
	1. 維持管理業務	
	2. 運營業務	
	3. 自主事業	
	4. 総合評価	
III.	サービスの安定性評価(財務状況)	9
	1. 事業収支	
	(1) 収入	
	(2) 支出	
	2. 経営分析指標	
IV.	総合評価	11
	1. 目標	
	2. 評価結果	

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	浦添大公園	対象年度	令和2年度
指定管理者	おきなわスポーツイノベーション協会株式会社 指定期間:令和2年4月～令和7年3月	所管課	土木建築部 都市公園課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 巡回中や作業班の現場移動の際、園内ゴミ回収、トイレ清掃、遊具清掃を行い、常に清潔な公園の維持に努めた。	○		雑草の生育が旺盛になる春から夏にかけては、除草頻度を多くし、一定の長さを統一した。 落ち葉や枯れ木の多い秋から冬は除去を行い、年中利用者が心地よい環境に努めた。 トイレ内はアルコール、ポンプ式石鹸の設置をし感染症対策を心がけた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	日常的には手洗い場、トイレ清掃は作動状況やトイレットペーパー等の補充を徹底して行う。 園内は園路、広場は常に一定の除草と枯れ木、落ち葉処理を実施。 利用者の多い時間帯に汚れやつまりの対策が遅れる事が課題であった。 今後は巡回重点箇所の設定や順路を変更などとして対策する。
〈定期清掃〉 トイレ、屋内施設の窓や天上等を定期的に水洗いを行い、設備の維持管理に努めた。	○		事務所内、屋内施設、遊具等日常では行えない箇所を定期的に清掃し、来園者が快適に過ごせるように努めた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	定期的な清掃は事務所、屋内施設を実施した。 台風後や大雨後の側溝の清掃は常に実施し、被害を未然に防ぐ事が出来た。 トイレのつまりがあるため、定期的な配管の清掃や老朽箇所確認が課題である。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
公園施設で、法令により保守点検が義務づけられている施設については、各法令を厳守し保安点検を実施した。	○		消防設備保守点検業務、遊具保守点検業務を委託し実施した。 是正箇所は確認し、修繕や取替えを実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	消防設備点検は器具の異常、設備品の期限などを確認している。 遊具は老朽化により設備不良などがあれば、未然に取替えなど実施していきたい。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常的な公園の安全管理として、事件、事故を未然に防止するため、園内警備を行う。	○		近隣施設や利用者へ声掛けし、不審者情報や園内危険箇所の把握を行い利用者の安心・安全に努めている。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	日々の巡回、警備委託(夜間)で情報連携を図り、不審者情報や危険箇所を常に確認している。 不審者がいた場合1名で対応することになることが多いので2名以上での対応を課題としている。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
遊具・施設の巡回、点検を行い、危険度、必要性で優先順位を決め、予算の範囲内で順次修繕を行っている。	○		令和2年度22カ所の修繕実施。設備、備品、園内と分けて集計している。備品修繕では定期的にメンテナンスすることにより費用を抑えた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	トイレの老朽化による配管不具合があり、水漏れなどの修繕が今後頻繁になる。 使用頻度などを想定し、配管清掃を実施する。 備品の老朽化があり、エンジントラブルなどもある為、新規導入も検討したい。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
清掃業務、植栽管理を中心に作業に支障のないよう予算の範囲内で購入している。	○		令和2年度購入無し	購入なし	事業計画どおり、適切に実施されている。	草刈り機などの備品の老朽化があり、一部可動トラブルがある為、次年度以降購入を検討したい。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
危険を予知するという視点で巡回を行い、作業スタッフも作業箇所周辺の異変や異常、施設の不具合等がないか多くの目で確認している。事故や犯罪、災害の未然防止に努める。	○		委託する警備会社と定期的に調整を行い、課題確認や危険箇所の情報交換を実施している。地域関係者とは日頃から連携している。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	園内状況を地域と情報共有する事により、防災、防犯の視点を共通とし、安心安全な環境に努めている。 1名体制の際に不審者への声掛けを1名で行うことになるが、なるべく2名以上で行うようにする必要がある。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
利用料金の徴収を行う立場を正しく認識し、安全、確実、適正な処理を行う体制を確立し、利用料金の徴収業務を行う。	○		徴収業務は条例に則り、適切に実施している。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	確実な処理を行い、過不足金無しとした。課題として、釣銭不足にならないように利用者が多い時期は適切な釣銭を用意する。

1. 維持管理業務 取組改善案	○日常清掃において、巡回重点箇所の設定や順路の変更等を行い、利用者が多い時間帯に対応が遅れないようにする。 ○利用料金徴収において、利用者の多い時期、時間帯を的確に把握し、釣銭不足が発生しないよう準備する。
--------------------	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		令和元年実績	事業計画 (目標値)	令和2年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	273,534人	250,000人	97,648人	35.7%	39.1%	感染症対策としてアルコール、ポンプ式石鹸などを設置し安心安全な環境整備に努めたが、緊急事態宣言に伴う施設の利用制限、外出自粛要請等により、利用者数が大幅に減少した。利用状況の案内や利用者が集中するゾーン以外のゾーンの魅力を高める事が課題となっている。
	団体利用者数	23,591人	15,000人	8,765人	37.2%	58.4%	
	計	297,125人	265,000人	106,413人	35.8%	40.2%	

評価(①利用状況)

C

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

[1] 入居率等 ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数」に代えて記載

		令和元年実績	事業計画 (目標値)	令和2年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
入居率							

入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

		令和元年実績	事業計画 (目標値)	令和2年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
平均稼働率							
平日・土日祝日別稼働率							

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

【評価基準 (①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	令和元年実績	事業計画 (目標値)	令和2年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
教室	寄せ植え教室	0人	20人	19人	0.0%	95.0%	感染症対策を取り、計4回実施した。季節に合わせた寄せ植えを利用者は楽しんでいる。利用人数を制限しながら今後も継続していく。
イベント	公園愛護活動	70人	50人	36人	51.4%	72.0%	感染症対策にて参加者を制限し実施した。関係業者からの参加もあり、園内美化活動が出来た。今後はさらに参加者を増やし、定期的なボランティア活動をしていきたい。
計		70人	70人	55人	78.6%	78.6%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉	357	報告書にて実施確認。適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。緊急事態宣言においては、県の要請に従い対応されていた。	緊急事態宣言を受けて園内駐車場閉鎖を実施した。(延べ53日間)
〈開館時間〉 (駐車場利用可能時間)	7:00~21:00			

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
常に電話連絡が取れるように、外線電話を携帯電話に転送する事により、利用者への案内、問合せに丁寧に対応し、夜間は警備委託にて警備員が常駐対応している。	○		常に電話連絡が取れるように、外線電話を携帯電話に転送する事により、利用者への案内、問合せに丁寧に対応した。夜間は警備委託にて警備員が常駐対応している。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	緊急事態宣言による閉園時期には園内利用状況の確認などが多くあり適切に回答している。ホームページなどで告知を行い利用者が快適に利用出来るように努めている。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ホームページ、SNSを活用し公園内の行事や見どころを紹介している。	○		ホームページは見やすい構成にし、公園の魅力配信。SNSではイベント紹介やさくらの見頃を紹介している。	オンラインで随時確認。適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	SNSでは閲覧数を多くするための工夫として、更新回数を多くした。今後利用状況の案内やイベントを充実させるページを課題としたい。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報の適法かつ適正な取り扱いを保護するために、個人情報の重要性を認識し、「沖縄県個人情報保護条例」及び関連法令等を遵守し、「個人情報保護方針」を作成し個人情報の保護の安全管理を徹底する。	○		沖縄県個人情報保護条例及びその他法令を遵守するとともに、個人情報保護方針のもと、個人情報の保護に努めた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	個人情報資料等の取り扱いや管理・保管については、徹底してきた。イベント毎に連絡用に得た個人情報はシュレッダー使用で毎回処理し廃棄している。個人情報の範囲をどこまでするのか課題。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
七夕短冊	○		7月1日から7月7日まで、園内管理事務所にて短冊を設置し施設利用者に願いを記入いただく。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	多くの利用者に園内装飾をいただいた。今後も継続して季節を味わえるように実施したい。テレビ取材もあり地域保育園児が利用した。毎年の計画としたい。
ハロウィンお絵かき & クッキープレゼント	○		10月31日のハロウィン期間に管理事務所内にて利用者児童にお絵かきいただき、事務所に掲載。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	多くの利用者に園内装飾をいただいた。今後も継続して季節を味わえるように実施したい。掲載後は保護者を連れて再来園もあるため、利用者増加につながる。
第1回わんわんごみひろい	○		ペット同伴にて早朝園内散歩をしながら、園内ゴミ拾いを実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	リードや糞尿の後始末等利用者マナーを他の利用者に周知が行えている。回数を重なる毎に利用者も増えてきている。ゴミ拾い以外にもペット同伴のイベントを計画していきたい。
第2回わんわんごみひろい	○		ペット同伴にて早朝園内散歩をしながら、園内ゴミ拾いを実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	リードや糞尿の後始末等利用者マナーを他の利用者に周知が行えている。回数を重なる毎に利用者も増えてきている。ゴミ拾い以外にもペット同伴のイベントを計画していきたい。
クリスマスギャザリング寄せ植え	○		クリスマス用寄せ植えの製作体験会を実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	クリスマス時期のリースを用いた寄せ植えが好評であった。季節毎の寄せ植えを実施したい。利用者が増加傾向にあるので、場所の確保が課題。
イルミネーション装飾	○		園内ガジュマルに電飾を装飾し、クリスマスムードを演出。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	園内土木工事施工者よりイルミネーション機材の贈呈があり、園内ガジュマルに装飾しクリスマスムードを演出した。今後範囲を拡大し夜園内を明るくしたい。
第4回わんわんごみひろい	○		ペット同伴にて早朝園内散歩をしながら、園内ゴミ拾いを実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	リードや糞尿の後始末等利用者マナーを他の利用者に周知が行えている。回数を重なる毎に利用者も増えてきている。ゴミ拾い以外にもペット同伴のイベントを計画していきたい。
第1回寄せ植え教室	○		季節の花々の寄せ植え体験会を実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	季節毎の寄せ植え。利用者が増加傾向にあるので、場所の確保が課題。
第5回わんわんごみひろい	○		ペット同伴にて早朝園内散歩をしながら、園内ゴミ拾いを実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	リードや糞尿の後始末等利用者マナーを他の利用者に周知が行えている。回数を重なる毎に利用者も増えてきている。ゴミ拾い以外にもペット同伴のイベントを計画していきたい。
第2回寄せ植え教室	○		季節の花々の寄せ植え体験会を実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	季節毎の寄せ植え。利用者が増加傾向にあるので、場所の確保が課題。
第6回わんわんごみひろい	○		ペット同伴にて早朝園内散歩をしながら、園内ゴミ拾いを実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	リードや糞尿の後始末等利用者マナーを他の利用者に周知が行えている。回数を重なる毎に利用者も増えてきている。ゴミ拾い以外にもペット同伴のイベントを計画していきたい。
第3回寄せ植え教室	○		季節の花々の寄せ植え体験会を実施。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	季節毎の寄せ植え。利用者が増加傾向にあるので、場所の確保が課題。
一生うちの子プロジェクト出前授業	○		沖縄県と連携した動物愛護の一環事業。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施されている。	公園には多数のペット同伴利用者があり、命の大切さを園を通して理解していただけるように今後も継続したい。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	○今後も園内維持管理業務に努め、修繕箇所に対応、園内美化を重点的に実施したい。 ○アンケートボックスを設置しより多く利用者の意見を獲得し、要望や課題解決に努めた。アンケート件数目標値300件としたが、832件と多くの利用者をいただき、95.3%が園内の評価を良いと回答いただいた。意見の多い整備箇所を沖縄県と調整し整備を目指したい。
-----------------------------	---

II. サービスの質の評価

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		令和元年評価	令和2年目標	令和2年評価			
維持管理業務	施設・設備管理	<ul style="list-style-type: none"> 満足75% やや満足11% 普通4% やや不満9% 不満1% 	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉95.3% (※1) <ul style="list-style-type: none"> 満足67.9% やや満足27.4% やや不満1.9% 不満0.2% 〈改善要望〉 ・トイレが古くシミ・汚れが目立った。リニューアルしてほしいです。	S	施設維持管理業務を重点としたため、アンケート結果により利用者からのコメントで良い評価をいただいた。特にトイレの清掃状況や、芝管理状況のお声が多くあった。また、感染症対策によりトイレ、手洗い場へのアルコール、ポンプ式石鹸が好評であった。	アンケート件数目標が300件に対し、832件と多くのお声をいただき、日々コメント、評価を確認し利用者の要望に答えられるよう管理に努めた。老朽設備があるので、未然に補修を行いたい。
	接客対応	<ul style="list-style-type: none"> 満足92% やや満足2% 普通3% やや不満2% 不満1% 	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉95.3% (※1) <ul style="list-style-type: none"> 満足67.9% やや満足27.4% やや不満1.9% 不満0.2% 〈改善要望〉 ・特に無し	S	アンケート結果を確認し、利用者ご指摘箇所はすぐに現場確認し状況の確認や対応を実施している。また、利用者への声掛けで安心して利用出来る園を目指している。職員は利用者に対し挨拶や声掛けを徹底出来た。	電話問合せでも対応職員が適切に園内状況を説明が出来るようにしており、利用者の利便性向上につながっている。今後満足度をさらに上げる為に、お子様連れのサービスを課題にした。
	施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> 満足74% やや満足14% 普通3% やや不満6% 不満3% 	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉96.6% (※1) <ul style="list-style-type: none"> 満足60.0% やや満足35.6% やや不満2.3% 不満0.1% 〈改善要望〉 ・夜になるとトイレの照明が暗い気がする。 ・体が不自由な方のために、トイレの側に手すりがあるとより良いなと思いまし	S	特にトイレが綺麗なことについて多くのコメントをいただいた。清掃職員も女性であることから、利用者も安心して利用出来る。職員に対するコメントも多数いただいている。	トイレ巡回は利用状況に合わせて行っている。トイレトベーパーの補充や流れの確認を頻繁に行い快適な環境を目指している。遊具設備は可動状況を確認し利用者の安心安全を確保。今後満足度を上げる為に、ウォーキング利用者の休憩所の設置を検討したい。
	利用条件	<ul style="list-style-type: none"> 満足79% やや満足21% 普通0% やや不満0% 不満0% 	〈満足度〉85% (※1)	〈満足度〉96.6% (※1) <ul style="list-style-type: none"> 満足60.0% やや満足35.6% やや不満2.3% 不満0.1% 〈改善要望〉 ・特に無し	S	利用者目的別アンケートでは自然観察が全体の43%であった。利用者から園内除草状況の満足度や施設整備職員への良いコメントが多くありました。公園利用者が安心して利用できるよう、コロナ対策方針を遵守し、マスク着用、他人との一定距離の確保等を促し、トイレへのアルコール設置等を行った。	自然観察利用者へは、樹木、草花の咲く時期など園の状況を紹介している。今後ホームページなども園の植物や昆虫紹介などのページも新たに開設していきたい。コロナ対策に関しても、他の利用者が安心安全に利用できるよう今後とも対策方針を遵守していきたい。
	教室・プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 満足79% やや満足21% やや不満0% 不満0% 	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100% (※1) <ul style="list-style-type: none"> 満足81.0% やや満足18.9% やや不満0% 不満0% 〈改善要望〉 ・特に無し	S	公園愛護活動では近隣保育園の児童が楽しそうに苗植えを実施していた。集合写真のパネルを掲載する事により、後日家族で再来があった。寄せ植え教室では近隣住民の利用が多かった。	今後は教室やプログラムを計画的に実施し、園の魅力と地域の交流を増やしていきたい。
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 満足77% やや満足15% やや不満6% 不満1% 	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100% (※1) <ul style="list-style-type: none"> 満足81.0% やや満足18.9% やや不満0% 不満0% 〈改善要望〉 ・ドッグランの併設	S	園内維持管理業務、感染症対策により計画していた自主事業の取組みが出来ていない。観察教室、植物教室、運動教室など取り組み課題がある。	今後自主事業では感染症対策を取り、地域イベント、交流イベント、自然鑑賞を主とした企画を実施したい。
総合評価 (各評価項目の平均)		<ul style="list-style-type: none"> 満足78% やや満足14.6% 普通2.8% やや不満3.5% 不満1.1% 	〈満足度〉95% (※1)	〈満足度〉97.3% (※1) <ul style="list-style-type: none"> 満足69.6% やや満足27.3% やや不満1.4% 不満0.1% 	評価 (②満足度) S	園内維持管理業務を中心に初年度は実施し、アンケート総数832件いただき、満足度95.3%と高評価をいただき、コメントも多数いただいた。	自主事業が計画に対し実行が出来ていない為、次年度は園の強みを活かした自主事業を計画的に実施して利用者増加を目指したい。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)

ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

<p>II. サービスの質 の 評価 取組改善案</p>	<p>○園内告知や利用提案をホームページ、SNSを通じて発信していきたい。 ○アンケートによる利用者のお声(ご指摘事項)は改善計画を立てて取り組みを行う。 ○自然溢れる公園なので、より自然を楽しむ企画やイベントを通じて多くの県民に園を楽しんでもらいたい。</p>
--	---

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		令和元年実績	事業計画	令和2年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	施設利用料収入	28,500	50,000	50,250	0.0%	100.5%	
	行為の制限に係る利用料収入	10,350	30,000	22,420	216.6%	0.0%	
	その他	359,862	0	0	0.0%	0.0%	
計		398,712	80,000	72,670	18.2%	90.8%	
指定管理料		31,287,037	33,000,000	33,000,000	105.5%	100.0%	
自動販売機収入		3,659,407	4,200,000	3,475,324	95.0%	82.7%	
不可抗力・大規模修繕等		1,690,200	0	1,831,434	108.4%	0.0%	
自主事業収入	各種教室、飲食店等	687,008	1,000,000	1,599,511	232.8%	160.0%	
	計	687,008	1,000,000	1,599,511	232.8%	160.0%	
合計(A)		37,722,364	38,280,000	39,978,939	106.0%	104.4%	
〈現状分析・課題〉							
不可抗力・大規模修繕等ではマツクイムンによる被害復旧、台風被害による柵修繕を実施。自主事業は教室売上、パーラー、テナント出店料。今後、園内利用者の利便性向上を目的に、週末にキッチンカーなどの導入を行う。							

(2) 支出

支出項目	令和元年実績	事業計画	令和2年実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費(給与、法定福利費等)	9,864,559	14,293,000	10,993,847	111%	77%	
賃金	0	0	0	0%	0%	
報償費	0	0	0	0%	0%	
旅費	680	0	0	0%	0%	
食料費(会議費)	0	120,000	3,687	0%	3%	
消耗品費	288,681	500,000	1,078,917	374%	216%	
燃料費	234,787	400,000	238,223	101%	60%	
印刷製本費	232,043	300,000	0	0%	0%	
光熱水費	6,018,864	5,200,000	4,795,959	80%	92%	
通信運搬費	440,938	50,000	143,738	33%	287%	
広告料	0	700,000	154,650	0%	22%	
手数料	13,473	50,000	38,130	283%	76%	
施設賠償責任保険料等	54,700	50,000	23,720	43%	47%	
自動車損害保険料	23,900	100,000	88,720	371%	0%	
委託料	15,616,228	13,800,000	23,381,176	150%	169%	
使用料及び賃借料	493,200	500,000	575,468	117%	115%	
備品購入費	80,965	0	0	0%	0%	
負担金	20,000	300,000	0	0%	0%	
公租公課	921,856	1,000,000	219,956	24%	22%	
施設修繕費	947,729	900,000	767,823	81%	85%	
不可抗力・大規模修繕等	1,690,200	0	1,831,434	108%	0%	
その他	0	0	0	#DIV/0!	0%	
合計(B)	36,942,803	38,263,000	44,335,448	120%	116%	
〈現状分析・課題〉						
新型コロナウイルス感染症防止対策のため、消耗品費の支出が計画より増えた。また、夜間警備の労働環境変化により、委託料が大幅増となったため、警備のあり方について再検討する必要がある。						

2. 経営分析指標

評価指標	令和元年実績	事業計画	令和2年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	779,561	17,000	-4,356,509	-559%	-25627%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	2%	0%	-11%	-527%	-24538%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	1%	0%	0%	0%	87%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	27%	37%	25%	93%	66%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	42%	36%	53%	125%	146%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	124	144	417	335%	289%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	105	125	310	295%	249%	
(現状分析・課題) 委託料支出が大幅に増えたため、警備のあり方を見直して経費節減を図る必要がある。また、特色ある自主事業を増やし、キッチンカー等の導入を進めることで、収入増を図りたい。						

評価(③財務状況)

C

【評価基準(③財務状況)】

収益率(事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B: -5%以上、0%未満

C: -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	適正人員を確保し、施設維持管理に努めた。警備委託費用が当初計画より増額したが、2名体制の適正な管理としている。支出はコロナ禍なので必要最低限にて処理している。
----------------------------------	---

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	備考
成果指標	①利用状況	利用者数	400,000人	400,000人	400,000人	400,000人
	②満足度	満足度	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和元年実績	事業計画 (目標値)	令和2年実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和3年 目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	297,125人	265,000人	106,413人	36%	40%	計画に対し低い結果となった。今後も感染症対策として、園内アルコール、ポンプ式石鹸、注意喚起看板(3密など)等の設置を続け、安心して利用出来る環境に努める。	C	利用状況が一部回復傾向にある為、週末の利用が多い日に感染症対策の告知を増やしていきたい。また、園内看板整備が遅れているので、入口への設置を改善したい。	400,000人
	②満足度	満足度	93%	90%	97%	104%	108%	アンケートでは、高い満足度を多くいただいた。特に園内整備、維持管理を主に計画しており、常に植栽が良い状況に保てたので今後も自然豊かな園を整備して満足度を高めたい。	S	園内の自然環境を活かした自主事業を多く実施し、利用者の満足度を高めたい。	95%以上
財務指標	③財務状況	収益率	2%	0%	-11%	-545%	-8377%	コロナ禍で収入が減少する中、費用コントロールを行い、必要最低限の支出や委託に頼らず、自社施工に努め費用削減が出来た。警備のあり方を見直し、委託料の削減を図りたい。	C	自社施工を今後も行える体制を確立し、委託費削減、修繕費削減を行う。また、自主事業を活発に実施し売上増加を目指したい。	10%以上
活動指標	④重点取組事項	アンケート回収数の増加	54	300	832	1540.7%	277.3%	事業計画300件に対し、832件のアンケートをいただいた。アンケートボックスの設置箇所を課題にしたい。	S	アンケートボックスの設置箇所検討やアンケート内容の変更を予定。利用者の動向や利用交通機関を確認することで、駐車場整備や今後の整備計画に役立てたい。	600

総合評価	B
------	---

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る

【総合評価基準】

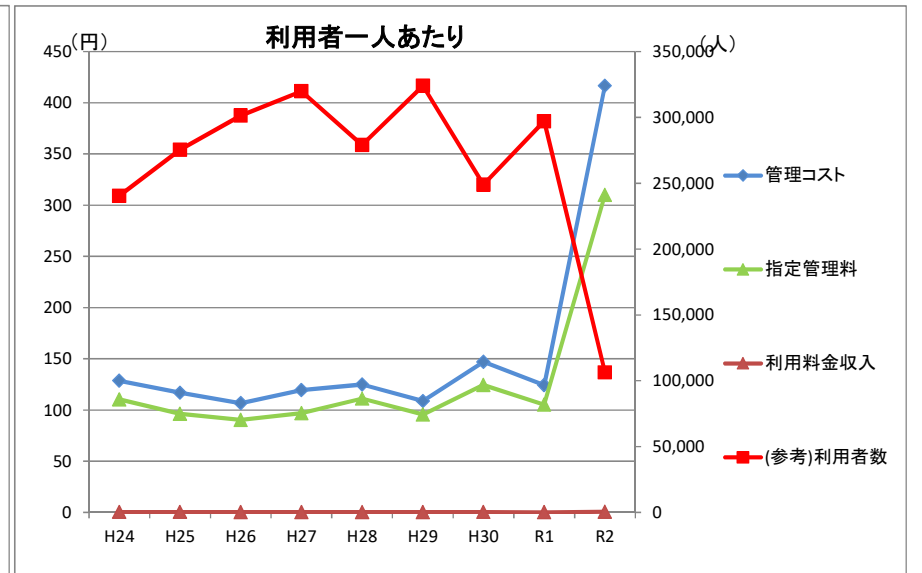
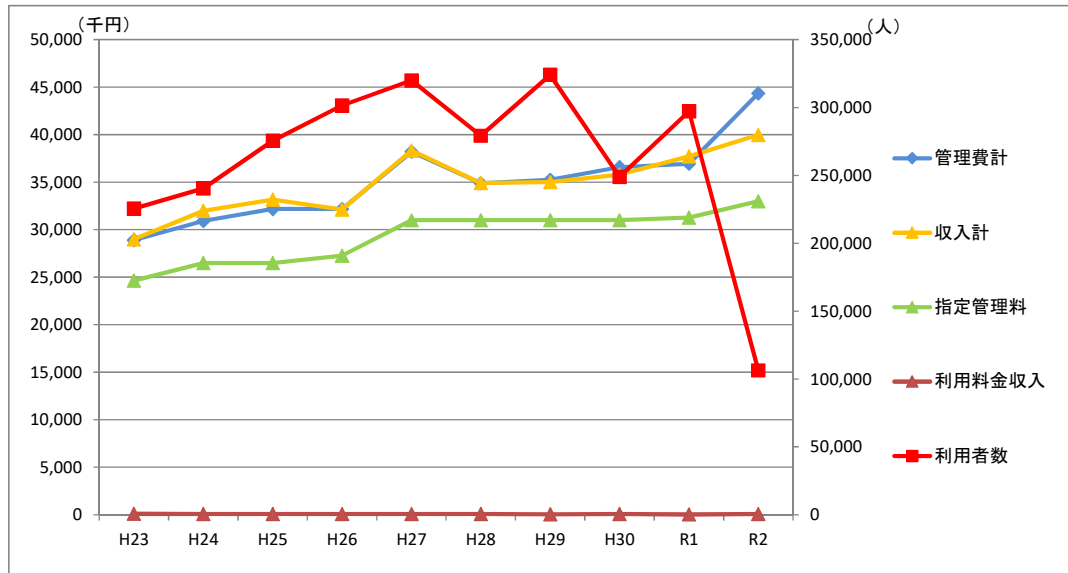
総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

経営状況分析シート【施設名称: 浦添大公園】

指標		単位	直営		指定管理																		
			H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4		
成果指標	利用者数	目標																			400,000	400,000	
		実績	人									225,576	240,452	275,524	301,391	320,002	279,171	324,000	249,000	297,125	106,413		
		目標比 H17比	%																				
財務指標	指定管理料	千円									24,640	26,500	26,500	27,257	31,000	31,000	31,000	31,000	31,287	33,000			
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%									85.3%	85.7%	82.4%	84.7%	81.1%	88.9%	88.0%	84.7%	84.7%	74.4%			
	利用料金収入	千円									100	74	85	79	79	79	48	79	31	73			
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%									0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%			
	その他収入(自主事業等)	千円									0	0	0	0	3,420	3,842	3,714	3,532	3,659	5,075			
	収入計	千円									28,989	31,982	33,169	32,133	38,332	34,910	34,992	35,804	37,722	39,979			
	管理費計	千円									28,895	30,930	32,169	32,163	38,212	34,884	35,234	36,583	36,942	44,335			
	収支	千円									94	1,052	1,000	-30	120	26	-242	-779	780	-4,356			
	収益率(収支/収入計)	%									0.3%	3.3%	3.0%	-0.1%	0.3%	0.1%	-0.7%	-2.2%	2.1%	-10.9%			
	/単位	一人あたり管理コスト	円								128	129	117	107	119	125	109	147	124	417			
	一人あたり指定管理料	円								109	110	96	90	97	111	96	124	105	310				
	一人あたり利用料金収入	円								0	0	0	0	0	0	0	0	0	1				



特記事項

R3年度	新型コロナウイルスの影響が続くことが予想されるため、引き続き感染防止対策に留意する必要がある。
R4年度	新型コロナウイルスの影響次第で、今後の運営方針が変わってくる。
R5年度	新型コロナウイルスの影響次第で、今後の運営方針が変わってくる。
R6年度	新型コロナウイルスの影響次第で、今後の運営方針が変わってくる。

目標設定の考え方

R3年度	利用者が戻りつつあるので、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を実施しつつ、屋外施設を活かし、計画値まで利用者を増やしていきたい。
R4年度	新型コロナウイルス感染状況を注視しつつ、自主事業、地域イベントと連携して園の利用者を増やしていく。
R5年度	新型コロナウイルス感染状況を注視しつつ、自主事業、地域イベントと連携して園の利用者を増やしていく。
R6年度	新型コロナウイルス感染状況を注視しつつ、自主事業、地域イベントと連携して園の利用者を増やしていく。